

社会経済史学会

第91回全国大会プログラム

2022年4月30日(土)・5月1日(日)

オンラインにて開催

開催校：神奈川県立大学・横浜国立大学(共同開催)

4月30日(土)	9:00-11:35	自由論題報告(午前)
		第1会場 日本史①
		第2会場 日本史②
		第3会場 日本史③
		第4会場 西洋史①
		第5会場 西洋史②
		第6会場 アジア・アフリカ史①
	11:45-12:30	特別講演
	12:30-13:30	昼休み
	13:30-16:05	自由論題報告(午後)
		第1～6各会場
	16:25-17:15	会員総会
	17:25-17:55	懇親会

5月1日(日)	9:30-12:30	パネル・ディスカッション①～②
	12:30-13:30	昼休み
	13:30-16:30	パネル・ディスカッション③～④

※各会場への参加方法は個別にお知らせいたします。

1 9:00-9:45

馬と人の経済史

—近世資料からの家畜データベース作成の
試み—

報告者 高橋美由紀(立正大学)
司会者 井奥成彦(慶應義塾大学)

2 9:55-10:40

新井白石と貨幣数量説

報告者 鈴木敦子(大阪大学)
司会者 高槻泰郎(神戸大学)

3 10:50-11:35

なし

4 13:30-14:15

近代日本における鉱業の発展と公害問題

報告者 岡田有功(九州共立大学)
司会者 市原 博(獨協大学)

5 14:25-15:10

明治中期～第一次大戦期の煉瓦工場における男性不熟練労働者

—金町製煉瓦株式会社の事例から—

報告者 中西啓太(愛知県立大学)
司会者 市原 博(獨協大学)

6 15:20-16:05

地方名望家的企業家から近代輸出産業企業家へ

—兵庫県印南郡稲岡商店によるタオル製造の
事例—

報告者 田中 光(中央大学)
司会者 橋口勝利(慶應義塾大学)

1 9:00-9:45

大正期における王子製紙の中部工場閉鎖と地域社会

—長野県下伊那郡遠山地域に着目して—

報告者 太田仙一(飯田市歴史研究所)

司会者 神山恒雄(明治学院大学)

2 9:55-10:40

日本における内部技術市場の形成

—法人特許の分析から—

報告者 西村成弘(関西大学)

司会者 沢井 実(南山大学)

3 10:50-11:35

1918年のインフルエンザ

—日本における流行状況と経済的影響—

報告者 鎮目雅人(早稲田大学)

司会者 黒須里美(麗澤大学)

4 13:30-14:15

1920年代の「自己修養型個人」における自由意識の変革過程

—『胡桃澤盛日記』を題材として—

報告者 富澤周平(立教大学大学院)

司会者 池尾愛子(早稲田大学)

5 14:25-15:10

大正・昭和戦前期における毛利公爵家資産の性格変容

—日本における「日の名残り」—

報告者 松村 敏(神奈川大学)

司会者 中西 聡(慶應義塾大学)

6 15:20-16:05

為替レートと金解禁

—1920年代の日本の経験—

報告者 畑瀬真理子(神戸大学大学院)

司会者 岸田 真(日本大学)

1 9:00-9:45

戦前期の株式市場機能と短期清算取引

報告者 平山賢一
(東京海上アセットマネジメント株式会社)
司会者 前田廉孝(慶應義塾大学)

2 9:55-10:40

昭和戦前・戦時期の福岡県筑豊地域における醤油醸造家の経営

—アミノ酸液製造に着目して—

報告者 田中 醇(九州大学大学院学術研究員)
司会者 前田廉孝(慶應義塾大学)

3 10:50-11:35

軍事施設誘致を通じた地域行財政運営の歴史的変容

—戦間期神奈川県三浦郡田浦町における航空廠誘致を事例に—

報告者 仁藤将史(一橋大学大学院)
司会者 沼尻晃伸(立教大学)

4 13:30-14:15

明治地方自治体制の危機と1940年地方税法制定

—1930年代における委任事務返上論と国庫補助増額要求—

報告者 白木澤涼子(北海道大学)
司会者 天羽正継(高崎経済大学)

5 14:25-15:10

戦時期における山間部の生業と生活

—『鉄五郎日記』の分析を通して—

報告者 沼尻晃伸(立教大学)
司会者 榎 一江(法政大学)

6 15:20-16:05

今治船主の台頭と国際化

—1970年代以降日本海運業の再編と海事クラスト—

報告者 趙 勝新(京都大学大学院)
司会者 大島久幸(高千穂大学)

1 9:00-9:45

大西洋経済の中のハンブルクとザクセン(18世紀)

—輸入植民地物産を通じた地域経済空間の形成—

報告者 菊池雄太(立教大学)
司会者 馬場 哲
(東京大学名誉教授・武蔵野大学)

2 9:55-10:40

「文化の経済史」の方法論構築の試み
—近代ヨーロッパ市民社会の「余暇」と「芸術」に着目して—

報告者 大塩量平(立命館大学)
司会者 小野塚知二(東京大学特命教授)

3 10:50-11:35

19世紀中葉ロンドンにおける高齢者の救済

—The Aged Poor Society 1820年-1860年—

報告者 磯野将吾(大阪大学大学院)
司会者 長谷川貴彦(北海道大学)

4 13:30-14:15

19世紀イングランドにおける有配偶女性の労働供給行動

報告者 森田陽子(名古屋市立大学)
山本千映(大阪大学)*
ジョセフ・ディ(University of Bristol)
司会者 岩間俊彦(東京都立大学)

5 14:25-15:10

なし

6 15:20-16:05

なし

1 9:00-9:45

ポスト・エンクロージャーの「貧民の土地」の生成と管理運営についての一考察

報告者 乾 秀明
司会者 重富公生(神戸大学)

2 9:55-10:40

18世紀ニューイングランド漁業の環大西洋的發展と経済的自立化
—マサチューセッツ植民地マーブルヘッドを事例として—

報告者 藤井太郎(熊本大学大学院)
司会者 平出尚道(青山学院大学)

3 10:50-11:35

「長い18世紀」のイギリス海軍と民間造船業者の協業

報告者 古月翔矢(京都大学大学院)
司会者 玉木俊明(京都産業大学)

4 13:30-14:15

戦費調達と証券市場
—The adventures' Act 1642による土地証書の発行と証書の取引—

報告者 服部正紀(大阪大学大学院)
司会者 道重 一郎(東洋大学)

5 14:25-15:10

なし

6 15:20-16:05

なし

1 9:00-9:45

Paths Toward Property Right

— A Comparison of Rice Market in Eighteenth-Century China and Japan—

報告者 王 睿 (一橋大学大学院) *
朱 千裘 (東京大学大学院)
司会者 高槻泰郎 (神戸大学)

2 9:55-10:40

植民地期ベトナムにおける米市場と白米輸出の発展

—市場統合の時系列分析—

報告者 高橋 墨 (東海大学)
司会者 宮田敏之 (東京外国語大学)

3 10:50-11:35

1910年代ベトナム南部における地域内米流通

—1919年反華僑運動勃発の要因に関する一考察—

報告者 池田昌弘 (岡山商科大学)
司会者 宮田敏之 (東京外国語大学)

4 13:30-14:15

東アフリカ交易圏の構造と展開、1890年～1936年

—ザンジバル、タンガニーカ、ケニアおよびウガンダを中心に—

報告者 佐藤盟信 (政策研究大学院大学)
司会者 小林和夫 (早稲田大学)

5 14:25-15:10

南アフリカにおける「器用な指」論

—第二次工業化期の女性賃金の分析から—

報告者 宗村敦子 (千葉経済大学)
司会者 谷本雅之 (東京大学)

6 15:20-16:05

清末民初英中取引契約紛争処理の変遷、1908～1927

—「酌定華洋訴訟辦法」(1913)の効力衰退を中心に—

報告者 本野英一 (早稲田大学)
司会者 村上 衛 (京都大学)

4月30日(土)

特別講演

時間：11：45—12：30

“The Impact of the American New Deal When Responding to the Great Depression of the 1930s.”

Speaker / 講演者

Professor Price Fishback, University of Arizona

Biography / 講演者略歴

Education:

Butler University (B.A. with honors in Mathematics and Economics, 1977, Phi Kappa Phi, Phi Eta Sigma)

University of Washington (M.A. in Economics, 1979)

University of Washington (Ph.D. in Economics, 1983)

Research and teaching interests:

Economic History, Labor Economics, Political Economy, Law and Economics

Employment:

Thomas R. Brown Professor of Economics, University of Arizona, 2010-present.

Research Associate, National Bureau of Economic Research, 1994-present.

Frank and Clara Kramer Professor of Economics, University of Arizona, 1999-2010.

Associate Professor, University of Arizona, 1990-1993.

Associate Professor, University of Georgia, 1987-91

Assistant Professor, University of Georgia, 1983-87.

Service to the profession (Selective) ;

President of the Economic History Association, September 2018 to September 2019.

Co-Editor, Journal of Economic History. 2008-2012.

Executive Committee, International Economic History Association, 2009-2015.

Editorial Board, Journal of Economic Literature, 2013-present.

Editorial Board, Cliometrica, 2007-present.

Editorial Board, Explorations in Economic History, 1998-2010.

Editorial Board, Labor History, 2003-present.

Publications(Selective) / 主な業績

Books:

Well Worth Saving: How the New Deal Safeguarded Home Ownership, with Jonathan Rose and Kenneth Snowden. 2013. Chicago, IL: University of Chicago Press.

Government and the American Economy: A New History. Chicago: University of Chicago Press, 2007.

Prelude to the Welfare State: The Origins of Workers' Compensation. Chicago: University of Chicago Press, 2000. With Shawn E. Kantor.

Soft Coal, Hard Choices: The Economic Welfare of Bituminous Coal Miners, 1890 to 1930. New York: Oxford University Press, 1992.

RECENT JOURNAL ARTICLES:

“Effects of New Deal Spending and the Downturns of the 1930s on Private Labor Markets in 1939/1940.” With Xing Liu. Explorations in Economic History 71 (January 2019): 25-54.

“The Impact of World War II on the Demand for Female Workers in Manufacturing.” Journal of Economic History 78(2) (June 2018): 539-574. With Dina Shatnawi.

“Rural Land Inequality and the Development of a New Credit System in the South after the Civil War, 1860-1900” Journal of Economic History 78 (March 2018): 155-195. with Matthew Jaremski., doi: 10.1017/S0022050718000062 Published Online on 3 April 2018

"How Successful Was the New Deal? The Microeconomic Impact of New Deal Spending and Lending Policies" *Journal of Economic Literature* 55(4) (December 2017): 1435-85.

"Economic Crisis and the Demise of a Popular Contractual Form: Building & Loans in the 1930s" With Sebastian Fleitas and Kenneth Snowden. *Journal of Financial Intermediation*. 36 (October 2018): 28-44. Published online on September 12, 2017..

"Flip the Switch: The Spatial Impact of the Rural Electrification Administration 1935-1940." With Carl Kitchens, 2015. *Journal of Economic History* 75 (December): 1161-1195.

"The Multiplier for Federal Spending in the States During the Great Depression.' With Valentina Kachanovskaya. *Journal of Economic History* 75 (March 2015): 125-162. Awarded the Arthur Cole Prize for the Best Article in the JEH between 8/1/14 and 7/31/15.

4月30日(土)

時間：16:25—17:15

会員総会

時間：17:25—17:55

懇親会

パネル・ディスカッション（午前） 時間：9：30—12：30 5月1日（日）

パネル・ディスカッション

パネル① 第1会場 オーガナイザー 秋田 茂（大阪大学）

「石油危機」の衝撃と1970年代アジア国際経済秩序の変容

司会者 矢後和彦（早稲田大学）

討論者 平野克己

報告者 山口育人（奈良大学）

（日本貿易振興機構アジア研究所）

管 英輝（大阪大学）

浅野豊美（早稲田大学）

秋田 茂（大阪大学）

パネル② 第2会場 オーガナイザー 豊岡康史（信州大学）

海域アジア経済史の回顧と展望

司会者 四日市康博（立教大学）

討論者 左近幸村（新潟大学）

報告者 鈴木英明（国立民族学博物館）

中村 翼（京都教育大学）

太田 淳（慶應義塾大学）

彭 浩（大阪市立大学）

豊岡康史（信州大学）

パネル・ディスカッション（午後） 時間：13:30—16:30 5月1日（日）

パネル・ディスカッション

パネル③ 第1会場

オーガナイザー 奥田伸子（名古屋市立大学）

イギリス帝国における近代の「不自由な」労働を再考する

—イギリス・西インド・南アフリカー—

司会者 奥田伸子（名古屋市立大学）

討論者 齊藤健太郎（京都産業大学）

報告者 奥田伸子（名古屋市立大学）

並河葉子（神戸市外国語大学）

三時眞貴子（広島大学）

大澤広晃（法政大学）

パネル④ 第2会場

オーガナイザー 城山智子（東京大学）

気象と水圏から見る近代東南アジアの社会経済

—1918—1921年の米危機を手掛かりに—

司会者 村上 衛（京都大学）

討論者 長田紀之（アジア経済研究所）

報告者 太田 淳（慶應義塾大学）

高田洋子（敬愛大学）

小林篤史（京都大学）

柳生智子（慶應義塾大学）

高橋 墨（東海大学）

池田昌弘（岡山商科大学）

宮田敏之（東京外国語大学）

改訂履歴

- 第 1 版 2022.2.23
- 第 2 版 2022.3.4 第 1 会場第 3 報告を第 1 報告に移動
- 第 3 版 2022.3.11 第 3 会場第 3 報告 タイトルを変更
- 第 4 版 2022.3.21 パネル③ タイトルを変更
第 6 会場第 1 報告 報告者名を変更
第 6 会場第 2 報告 報告者名を修正
- 第 5 版 2022.3.25 パネル④ 報告者名を修正、追加
- 第 6 版 2022.3.31 第 6 会場第 3・第 4 報告 報告者名を修正